



草津市教育委員会だより

コンパス

COMPASS

第4号

発行：平成26年3月15日
草津市教育委員会

びわこ・くさつキャンパスをか走！ 「第59回草津市駅伝競走大会」



2月16日（日）に立命館大学びわこ・くさつキャンパスで第59回草津市駅伝競走大会を実施しました。小・中学生やスポーツ少年団、地域の団体やクラブなどが参加され、部門ごとに5区間で競い、大学構内を元気いっぱい駆け抜けました。

問 スポーツ保健課 TEL(561)2432 FAX(561)2488

平成26年草津市成人の日記念式典

20歳のつどい

平成26年1月13日（月・祝）に、成人式（草津市成人の日記念式典・20歳のつどい）を開催しました。

式典は3部構成で、新成人35人で組織する20歳のつどい実行委員会が企画・運営を行いました。

1部の開会セレモニーでは、実行委員長が今年のテーマ「1487のノンフィクション」の説明を行い、実行委員が制作した20年間の振り返り映像を披露しました。その後、大人になる区切りの日として20年を振り返り、今まで支えてくださった方々、特に一番身近な家族に感謝の気持ちを伝える手紙を実行委員代表が朗読しました。セレモニーの最後には、「この門出を機会に今までお世話になったすべての人に感謝の気持ちを伝えてみてはどうですか」と新成人に呼びかけました。

2部の記念式典では、市長から式辞、市議会議長から祝辞をいただきました。そして、新成人代表が決意の言葉を述べ、実行委員代表の掛け声のもと、全員で市民憲章の唱和を行いました。

3部の20歳のつどいでは、中学校時代の恩師からのビデオレターを視聴した後、抽選会が行われ、和やかな雰囲気の中、成人式を開催することができました。

問 生涯学習課



TEL(561)24427
FAX(561)24488

好きだから がんばれる

～草津リトルパンサーズ 地域に根ざした活動～

1月14日(火)に、市内で活動するフラッグフットボールのクラブチームである「草津リトルパンサーズ」のみなさんが、全国大会での優勝を報告するために、市長へ表敬訪問されました。市長からは「草津市の誇りです。保護者等への感謝の気持ちを忘れず、これからもがんばってください。」との激励の言葉が贈られました。

フラッグフットボールは、アメリカンフットボールを基にして、誰もが親しめるように工夫された球技で、学校での取り組みも広がっています。

「草津リトルパンサーズ」の活動は、1998年に中学生5人から始まり、現在では、小学生と中学生の合わせて62人となっています。

地道な取り組みがつながりを育み、つながった思いが新しい出会いを生み出しています。その根底には「好きだからがんばれる」という思いがあり、最近では、多くの人の夢を育む地域に根ざした活動になっています。こつこつと夢に向かって取り組み、活躍する子どもたちを、これからも応援していきたいですね。



表敬訪問のようす(小学生低学年：優勝、小学生：第三位、中学生：優勝)

問 スポーツ保健課 TEL (561) 2432 FAX (561) 2488

教育・研究

草津の教育は「オールくさつ」で支える！

草津の教育は「オールくさつ」で支え、もりあげよう！と常に前に向きに取り組んできました。大勢の方々がさまざまな形で子どもたちの教育に携わっていただいています。

例えば、多くの地域のみなさんが見守ってくださる中、玉川中学校で開催された環境学習発表会では、立命館大学理工学部と、パナソニック(株)ホームアプライアンス社のひろげるエコ推進チーム・桜プロジェクト環境チーム、また桜ヶ丘町内会環境衛生委員会や市の市民環境部といった「大学・企業・地域・行政」がそれぞれの持ち味とノウハウを活かして生徒たちに関わり、生徒たちがそれに応え、意欲的に環境学習に取り組んだ成果が発表されました。

玉川中学校では、「人とつながる 自然とつながる 地域とつながる 社会とつながる」をスローガンに設定しており、この発表会を通して生徒たちは「つながる」ことの大切さ、そして先輩の生き方を大いに学んでいたことと思います。

発表会後の懇話会では、生徒たちと関わってくださった皆さんから、苦労話や楽しかったエピソードが出され、発表会の素晴らしさとともに「草津の教育の在り方」に感じることができました。

この「オールくさつ」での教育的取組は、さまざまな形をとりながら、市内の全小中学校で行われており、その成果は着実に実ってきています。「オールくさつ」の取組を今後ともご理解いただき、ご支援をよろしくお願いたします。

問 草津市立教育研究所
TEL(563) 0334
FAX(563) 0117



2014年春 史跡草津宿本陣に新たな空間が生まれます！

史跡草津宿本陣では、これまで公開していた主客部や住居部に加え、長屋・土蔵の一部を追加公開します。また、資料の展示や定期事業を実施する楽座館を新たに開設します。なお、楽座館では毎月2回、江戸の伝統芸能に触れていただける定期事業を実施します。新たに魅力アップした史跡草津宿本陣をぜひ訪ねてみてください。



外観は江戸時代の草津宿の町家をイメージし、格子などを配した造りとなっています。



草津宿本陣を紹介する資料展示ケースや、多目的トイレなども設置しています。



これまでご好評をいただいております本陣楽座を月2回定期的に開催します。江戸文化に気軽に親しんでいただけるとともに、他の会場とは異なり、演者さんと近くで鑑賞いただけるのが特徴です。



写真はイメージです

※楽座館は史跡草津宿本陣と一緒にご覧いただけます。なお、平成26年4月1日から史跡草津宿本陣の入館料は改定となります。

問 草津宿街道交流館 TEL (567)0030 FAX (567)0031

みらしるべ 草津川のさくら

三月も半ば。あと半月もすれば各地で桜の花の便りが聞かれます。草津市でも、旧草津川堤防の桜が開花すると多くの市民が訪れます。

さて、この草津川堤防の桜は、明治四十三年（一九一〇）に草津尋常高等小学校（現草津小学校）の卒業記念に植樹されました。当時の校長であった深尾平八が、楓と桜を植樹し、人々の憩いの場にしようと考えたのが始まりです。学校からの支出金と保護者からの寄付を合わせ二八円八銭のお金が集まり、一行寺紅葉の五尺もの一〇〇本、吉野桜の五尺もの二〇〇本を購入し卒業生とともに堤防に植えました。そして、この年から毎年三月に、卒業生が一本ずつ植樹することとなり、大正六年（一九一七）まで続けられました。植樹の範囲は草津川橋から西へ約一キロに及び、成樹した桜は、毎年四月に満開を迎えます。しかし、植樹した当初は、心ない人たちによって引き抜かれたり折られたりすることもあり、朝夕監視を続けるなど苦労があったことが語り継がれています。

この堤防の桜が満開になる季節、昭和二十三年四月には桜まつ

りが開催され、当時の植樹の企図通り、まさに人々が集い、憩う場となりました。しかし、もともと五〇〇本近くあった桜が老木となつたことや、堤防の護岸工事で堤防の植樹は土質を弱くすることから補植できないといったことから、桜の木が減少し、昭和四十四年三月には桜まつりの中止を決定。これに代わって同年四月に宿場まつりと名を変えて実施され、現在に続いています。



草津川堤防の桜（昭和初期ごろ）

問 草津宿街道交流館
TEL (567)0030
FAX (567)0031



かがやく! くさつっこ

【敬称略】

つだ かずき
笠縫東小学校（1年） **津田 和樹**

第28回「WE LOVE トンボ」絵画コンクールで応募総数171568作品の中から一年生の部で、最高位の文部科学大臣賞を受賞

夕焼け空をとんでいるトンボがいいな、大きなトンボが運ぶ引越越し屋さんしよう、と、楽しく絵を描きました。表彰式では、ドキドキしたけど大きな賞がもらえて、うれしかったです。



ふるかわ ひろき
玉川中学校（1年） **古川 皓基**

第36回全国JOCジュニアオリンピックカップ夏季水泳競技大会 C(11~12歳)区分 200mリレー 優勝メンバー 50m自由形 6位入賞

3歳から水泳を始め、今回全国大会のリレーでは5度目の挑戦で、初めての決勝進出、そして優勝。本当にうれしかったです。応援してくれた家族をはじめ、周りの人への感謝の気持ちを忘れず、これからさらに個人種目でもよい結果を出せるように頑張りたいと思います。



こんどう まさき
矢倉小学校（4年） **近藤 雅紀**

第38回 ゆうちょアイデア貯金箱コンクール すごいアイデアで賞4年近畿

「ハエトリ草の貯金箱」と題して、食虫植物のハエトリ草が、次々と集まる昆虫を捕獲していくように、お金が集まり、次々とたまっていく貯金箱を作成しました。



環境省副大臣・政務官が環境学習を視察されました!

笠縫東小学校・渋川小学校

環境省の北川知克副大臣と浮島智子政務官が2月10日、笠縫東小学校と渋川小学校を訪れ、両校が取り組む環境教育の実践を視察されました。北川副大臣からは「豊かな自然環境の中で学んで、全国に発信してほしい」と激励の言葉をいただきました。



第9回草津市青少年俳句大会表彰式

12月8日（日）に市役所2階特大会議室において「第9回草津市青少年俳句大会表彰式」を行いました。

この俳句大会は、草津市が俳諧の祖と言われる「山崎宗鑑翁」の誕生の地であることから、ふるさと文化の継承と醸成を目的に展開している「俳句のまちづくり事業」の一環として、毎年市内の小学5年生から中学3年生を対象に俳句を募集している大会で、9回目の開催となります。

今年は全総数5,043作品の応募があり、北田夏生先生と石倉政子先生に、優秀句10作品と入選句89作品を選句していただきました。表彰式は、草津市PTA大会開会前に行い、多くの参加者の前で三木逸郎教育長から優秀作品の受賞者一人ひとりに賞状と記念品が授与されました。選句された両先生からはともに「いい作品が多くあり、選句に苦慮しました。」との講評をいただきました。

これからも、多くの子どもたちが草津の文化や自然にふれ、俳句を通してふるさとの文化を継承してくれることを願っています。

☎ 生涯学習課 TEL(561)2427 FAX(561)2488



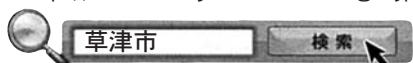
記事に対するご意見、ご感想などがございましたら、下記までご連絡ください。

草津市教育委員会事務局 教育総務課

〒525-8588 滋賀県草津市草津三丁目13番30号
TEL: 077-561-2425(直通) FAX: 077-561-2488

教育委員会の活動については、草津市ホームページをご覧ください。

<http://www.city.kusatsu.shiga.jp/>



第5号は
6月1日発行予定です。

「コンパス」は、円を描く道具と、方位を示す羅針盤の二つの意味を持っています。

本誌の提供する情報が皆さまの「縁」や「輪」を描くことができるように、また、教育の進む方向を示す道しるべとなるように、という想いを込めています。

